



# Ocean Family News

…… 海は楽しい 海はすばらしい 海は大切 ……

2010  
Summer  
Vol.034

## Contents

再生



昨年秋の大型台風で小磯の近くにあるハマゴウの大群落  
が全て枯れた。しかしこの春、枯れた株の根元から新芽が  
出てきた。何年後かの春には、美しい花が見られるだろう。

事務局からのお知らせ

われら海洋族

写真でふりかえる！ゴールデンウィークスペシャル

事務局からのお知らせ

コラム

地球温暖化で沈む国がある！？

海便り

みかちの はまべ散策 ー第1回 城ヶ島ー

ボランティアセンターからのお知らせ 編集後記



## 事務局からのお知らせ

# 夏休みスペシャルプログラム

### 海のチャレンジわくわくスクール

8/9(月) シーカヤック

8/10(火) スノーケリング

8/11(水) ニッパーボード

8/23(月)～26(木)

海辺の水泳教室



### 三宅島サマースクール

～海洋生物（魚類、野生イルカ他、

島の生態系を深く学びます～

8/15(日)～20(火) 5泊6日

対象：小学5年生～18歳

(研修生も募集)



### ネイチャーキッズ

☆NPO法人教育支援協会とのコラボプログラム☆ 小学生対象

7/24(金)～26(日) 2泊3日 三浦ふれあいの村宿泊

「三浦半島で海遊び！海学び！海探検！」

7/28(水)～29(木) 1泊2日 葉山セミナーハウス宿泊

7/30(金)～31(土) 「楽しさいっぱい！海、お楽しみキャンプ！」

8/10(火)～13(金) 3泊4日 三宅島旧坪田中学宿泊

「火山島探検！～島の海、森の中で地球をまるごと感じるキャンプ～」





# われら海洋族

写真でふりかえる！ゴールデンウィークスペシャル

## 4/29 アースデイ葉山



## 5/2 まるごとネイチャー教室

## 5/3 シーカヤック体験



## 5/3 エコツアーリズム





## われら海洋族



### 5/4 シーカヤック体験



## 事務局からのお知らせ

# 学校支援リーダー 第1回講座が始まります！

☆ 学校支援リーダーとは…平成 23 年度より全国の小学 5 年生で実施される長期宿泊体験活動をサポートする一般市民。

☆ 参加資格…18 歳以上で学校教育に理解があり、自然体験活動の指導に意欲的な人。

◎ **全体指導者**：準備や評価の際に学校側に助言し、実際に指導する者

7/3 (土) 9:00~17:00 ライフセービングにおける指導を通して、講義・実習を行います。

7/11 (日) 12:30~17:00 学校教育に関する講義を行います。

7/19 (月・祝) 9:00~17:00 スノーケリングにおける指導を通して、講義・実習を行います。

9/4 (土) 9:00~17:00 スノーケリングにおける指導を通して、講義・実習を行います。

7/17 (土)、8/7 (土)、8/8 (日)、9/11 (土) のいずれか 1 日 9:00~17:00

児童が参加する自然体験活動プログラムの指導実践を通して、実習を行います。

◎ **補助指導者**：全体指導者の補助をする者

7/11 (日) 12:30~17:00 学校教育に関する講義を行います。

★文部科学省の認定あり。全体指導者養成は、CONE リーダーも併せて取得可能。



お問い合わせ・お申込みはオーシャンファミリー事務局まで！



## 地球温暖化で沈む国がある！？

海野 義明

(NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター 代表理事)

### はじめに

地球温暖化によって沈んでしまう脅威にさらされている国があることはご存知ですか。マーシャル共和国、ツバル、キリバス、モルディブなどの島国です。サンゴ礁だけできている環礁の島国にとっては、温暖化による海面上昇の影響が危急の問題となっています。

### 1. 沈みゆく環礁の島国

南の海で、海底からマグマが噴き出し、海面に山が顔を出した海洋火山島の回りには、サンゴ礁が発達します。生まれた火山島はやがてプレートの落ち込みにしたがって徐々に沈んでいきます。(海底には、マグマの力によって地殻〔地球の外皮〕が生まれるところと、地球の内部に沈み込むところがあります)。火山島の沈み込みよりサンゴ礁の成長発達のスピードの方が速いと、島の周りにできたサンゴ礁は、たとえ中心の島が完全に海面から沈んでも、海面近くで成長を続けます。そうして、海面に残った首飾りのようなサンゴ礁を環礁といいます。そこにわずかな漂着砂礫がたまってできた島が環礁洲島です。マーシャル諸島やツバルなどはそのような環礁洲島からできている島国です。

環礁洲島の特徴は、狭い幅と低い標高です。マーシャル共和国の首都のあるマジェロ島は、40 キロ以上も楕円形に環礁洲がつがっていますが、幅は最大で 500m しかありません。最小は、数十メートルです。そして平均標高は 2 m、最大標高でも 5. 6 m です。太平洋の真ん中で、よくこんな細くて低い陸地が存在できるものだと感動します。(写真 1)

自然な島の沈降速度や、地球の歴史的な寒暖による海面の上下には対応してきたサンゴ礁の島も、人為影響を受けスピードアップした現在の地球温暖化による海面上昇には成長が追いついていけず、徐々に島が沈んでいます。海岸のサンゴ砂が波に洗われ、失われ、海岸際に生えるシヤ木々が倒れたり、流されたりしています。温暖化でエネルギーの力を増した低気圧は、今までにない高波や高潮を起こし、街が海水で洪水に見舞われたようになることもあります。

このまま温暖化が続くとあと 100 年で海面が 59cm 上昇すると予測されています (IPCC4)。もし、海面が 1 m 上昇することになれば、マジェロ環礁の島は無くなってしまいます。ヤシや木が茂っていた小さな島が、今ではもう砂礫しか残ってはず、陸であることが風前の灯のところもあります。温暖化の多くの部分は、世界の国々の生産活動や生活活動が原因です。私たちが便利で快適な生活をしていることが、南の島国運命に大きな影響を与えています。その悪影響は最終的にはすべての人類の下に還ってきます。この現状についてしっかり考えていかなければならないと思います。



## 2. 島が沈むのは、温暖化による海面上昇だけが原因ではない

環礁の島は、サンゴの成長とサンゴの礫によって維持されていますが、サンゴだけでなく同じ海に生息している有孔虫という小さな単細胞生物の遺骸（星砂など）も、砂地の形成には大きな比重を占めているといわれています。そしてこの生物は水質の影響をとっても受けやすいのです。現代人の生活は、大量の物質を消費し、大量の排出物を出すので自然環境に悪影響を与えてしまいます。汚水排水の問題もその一つです。微妙な関係で成り立っている海の生態系に人の影響が及ぼされると、そのバランスは大きく崩れてしまいます。今、サンゴ礁の島々をとりまく海の水質が悪化しています。直接的にダメージを与えるゴミの問題も起きています。島国ではゴミ処理が充分進められず、埋め立てによる水質悪化、投棄の問題も多々あります。（写真2）

海面上昇による海岸の浸食に加え、サンゴの成長や有孔虫の生息阻害による、生物由来の礫や砂の供給量が減少しているのです。このような理由によって、サンゴ礁の島の陸地の維持・成長は本当に危急の問題となっています。

## 3. ゴミの問題を代表に生活・社会改善を根本から

いつも思います。日々の生活で、なんでこんなにゴミを出さなければならないのかと。私が子どものころ（40年ほど前）は、ゴミを引き取ってもらうのは、金属くずとビンだけ、それも有料で家庭の収入になりました。生ゴミはわずかで、畑や果樹の肥料となりました。買い物は、野菜でも魚でも新聞紙（新聞のインクは、食品を包むことを想定して無害の素材を使用しているそうです）にくるみ、持ち歩く買い物籠にいれます。豆腐は鍋を持って買いに行きました。わずかに出る可燃ごみは風呂の焚きつけに。いま、自然環境のこと地球環境のことを考えエコな取り組みが各所で取り込まれていますが、個人の生活からのゴミを代表とする排出物・廃棄物の問題を、もっともっと全社会的に、根本的なところから考え直さないと地球の環境はなかなか好転はせず、大変なことになりそうです。



写真1：環礁洲の島 MIT



写真2：離島で処理待ちのゴミの山 MIT



## 海便り

みかちの

# はまへ散策

## 第1回 城ヶ島

さて、全国のいろいろな浜辺を紹介する「はまへ散策」。初回は三浦半島の南端にある城ヶ島の3つの浜辺をご紹介します。

東京湾と相模湾が交差する位置にある城ヶ島は、小さいながらも見所いっぱい。まず城ヶ島大橋の下の、作詞家・北原白秋に因んだ白秋碑の建つ小さな海岸です。ここは貝殻の破片からできたような砂浜と磯のある遠浅な浜です。砂浜エリアには、アマモがびっしりと生え、魚など海の生きものの拠り所となっています。磯には海藻がこれまたびっしり生え、貝類も豊富です。周囲に造船所があり、ビーチコーミングをしながら大型船舶が行き交う光景も楽しむことができます。



干潮時にはアマモ群落が姿を現します



ウミウの営業地を望む海岸



ピカピカの貝殻がいっぱい！



地元漁師の休憩場所になっています

城ヶ島大橋を渡りきったところに県立城ヶ島公園の入口があります。公園の駐車場手前を右に進むと、ウミウの展望台があります。その下の海岸は、あまり人が来ない穴場。人が来ないため、満潮線を示すように漂着物が打ち上がっています。そこにはビーチコーマーにとって魅力的な貝殻がいっぱい。小さな湾になっているため、地元の漁師さんたちが昼食などの休憩のために海岸近くに集まることも。見上げればウミウ、下を見れば貝殻、海上には和船と、1人でゆったりのにんびり楽しめる浜です。



馬の背洞門



どこまでも続く広い磯



城ヶ島灯台

ウミウ展望台を過ぎ、まっすぐ進むと広い海岸に出ます。まず目に付くのが馬の背洞門。大きな岩に空いた穴から望む海は一味ちがって見えます。そして広い磯と、海岸上部に広がる植生を楽しみながら進んでいくと、岩場に植物が生え、海から離れたくぼみには潮溜まりではなく、雨水が溜まっていて、磯というより陸地の岩場を歩いている感覚になってきます。やがて東京湾の入口を照らす城ヶ島灯台の下に到着。灯台公園からの眺望やその下にある商店街の散策も楽しめます。



# イベントスケジュール

2010年7月～9月

## 海でのんびりシーカヤックハイキング

7/4(日)、8/1(日) 10:00～15:00

対象：小学生以上の子どものとその保護者

参加費：5,000円(割引あり)

内容：シーカヤックの基礎を練習して遠くの磯に上陸したり岩の間を通り抜けたりするアドベンチャープログラム。

## 2010 セイフティ・オーシャン・デイ

～親と子の海辺の安全教室～

7/19(月・祝) 10:00～12:00

対象：3歳以上の子どものとその保護者

参加費：500円

(葉山キッズプログラム参加者は無料)

内容：夏休みに海で楽しく安全に遊ぶため、葉山ライフセービングクラブのライフセーバーを講師に、レスキュー体験やニッパーボード体験をします。



## 楽しさまるごと!カヌースノーケリング

8/14(土) 10:00～15:00

対象：小学生以上の子どものと保護者

参加費：会員5,000円(割引あり)

内容：シーカヤックとスノーケリングの基礎を練習して、カヤックで漕いだ先でスノーケリングによる海中散策をするカヌースノーケリングの初心者向けスクール。



## さざなみスペシャル

プールで遊ぼう!～水と友だちになろう!～

8/30(月) 10:30～13:00

対象：未就学児とその保護者

参加費：3,000円/1組

内容：

相洋閣のプールで浮いたり、水慣れしたり、呼吸法も身に付けます。



## 海辺のスポーツ大会

9/23(木・祝) 10:00～12:30

対象：小学生以上、未就学児は保護者同伴

参加費：会員500円/1家族

一般1,000円/1家族

内容：スポーツの秋!運動会とは一味違った海辺のスポーツ大会を開催します。親子で、チームで砂浜を走り、ボードで競い合います。



★お問合せ・お申込み★ NPO 法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

TEL : 046-876-2287 FAX : 046-876-2297

E-mail : info@oceanfamily.jp



# ボランティアセンターからのお知らせ

2010年7月～9月

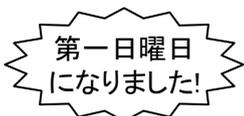
開催日	プログラム内容	参加条件ほか
7/3(土)	ライフセービングにおけるリーディング(リーダー研修会)	
7/4(日)	ライフセービング入門(葉山海洋スポーツ塾)	集合: 葉山セミナーハウス
7/14(水)	海で遊ぼう ～ニッパーボードで波乗りしよう!～(さざなみ教室)	対象:
7/17(土)	ライフセービングと海の安全教室(葉山マリンキッズ)	子供が好きな方・
7/18(日)	海で遊ぼう ～ニッパーボードで波乗りしよう!～(さざなみ教室)	CONE リーダー・
7/18(日)	ライフセービング入門(葉山海洋スポーツ塾)	ライフセーバー・
7/19(月・祝)	スノーケリングにおけるリーディング(リーダー研修会)	ダイビングインストラクター・
8/1(日)	ライフセービング入門(葉山海洋スポーツ塾)	シーカヤックインストラクター
8/7(土)	スノーケリング(1)～スノーケリングで泳ごう～(葉山マリンキッズ)	担当: 津田
8/8(日)	スノーケリング(2)～海の中の生きものとの出会い～(葉山マリンキッズ)	
8/15(日)	海で遊ぼう ～海遊びたっぷりの夏休みにしよう!～(さざなみ教室・合同)	
9/4(土)	スノーケリングにおけるリーディング②(リーダー研修会)	
9/5(日)	ライフセービング入門(葉山海洋スポーツ塾)	
9/8(水)	海で遊ぼう ～シーカヤックをこいでみよう!～(さざなみ教室)	※海洋スポーツ塾は午前プログラムです。
9/11(土)	スノーケリング(3)～生きものの様子をよく観る～(葉山マリンキッズ)	
9/12(日)	海で遊ぼう ～シーカヤックをこいでみよう!～(さざなみ教室)	
9/19(日)	シーカヤック(葉山海洋スポーツ塾)	※詳細は事務局までお問い合わせください。
9/23(木・祝)	海辺のスポーツ大会	

ボランティアリーダーに登録し、研修会やキッズプログラムに参加されると、CONEリーダーや学校支援リーダーといった、自然体験活動指導者としての認可を受けることができます。

※ CONEリーダー: NPO法人自然体験活動推進協議会(CONE)の定める指導者登録制度

※ 学校支援リーダー: 全国の小学校で実施される長期宿泊体験活動をサポートする一般市民

## ビーチクリーン(オーシャンファミリービーチクリーンクラブ:OBCC)



9/5(日)	定期清掃	どなたでも	葉山・大浜海岸	10:00～11:30(予定)
--------	------	-------	---------	-----------------

## Postscript



ワカメとヒジキの漁期も終わり、今はトコブシやサザエ、タコの漁が始まっている。全国的に高齢化が進む漁師の社会。葉山も例外ではなく、漁港のない小さな浜では、次々と漁師が姿を消している。しかし、漁師を目指す若者がいることも事実。先日、小磯でトコブシ漁をしている漁師一行に出会った(写真)。そこにも漁師見習い中の若者の姿があった。農業や漁業など、経験がものをいう世界では、高齢化により途絶えてしまう文化がたくさんある。少しでも多く、貴重な文化が次世代へと継承されていくことを願って止まない。(み)

発行者: NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター 〒240-0116 神奈川県三浦郡葉山町下山口1741

TEL: 046-876-2287 FAX: 046-876-2297 E-mail: info@oceanfamily.jp HP: http://oceanfamily.jp/

Copy Right Ocean Family Club. All Right Reserved.